



Yamaha Boat

ヤマハボート



モーターボートは世界の流行

青く限りない水面に、まっ白な波線を残しながら疾走するモーターボートの楽しさ……これこそ私たちが求めていた大きな夢です。ますます電化、機械化されて行く暮らしの中で、心のうるおいは強く求められます。すでにアメリカあたりでは、都会の生活からのがれて、水上に楽しみを求める人々が急激に増えています。その数は実に4,000万人。5軒に1軒の割合でボートをもっており、レジャータイムをボートで楽しんでいるといわれます。ところで、とくに日本には美しい湖や、波の静かな入江が、いたるところにたくさんあります。ただ眺めているだけでも楽しいものですが、ましてモーターボートを浮べて思い切

り飛ばしたら、どんなに楽しく、素晴らしいことでしょうか。これからお目にかかる近代的なヤマハボートは、スリリングな乗り味、快適な乗りゴコチ、行動半径の広さなど、そのスケールの大きなことは、ふつうのローボートの及びもしない素晴らしいのです。しかもただ「走るボート」だけでなく、水上のあらゆるリタリエーション・ベースになるデラックスな設計です。また、座席の配置も、艀装も自由になるので、実用艇としての用途も限りがありません。このまったく新しいヤマハボートに乗った楽しさは、きっとあなたを魅力のトリコにすることでしょう。お求めになったヤマハボートは責任をもってサービスいたします。

Yamaha CAT.21

まさに「**浮べるキャデラック**」とも云えるヤマハボートの豪華版。とくにやわらかな航走性が素晴らしく、ゆったりした船室のデラックスな乗り味は忘れられません。波の静かなときには、広々とした船首甲板に出て座れます
用途……………巡航、快遊、客船

YAMAHA CAT-21 ……………仕様書	
全 長 (m) ……………	6.900
全 幅 (m) ……………	3.330
深 さ (船首)(m) ……………	1.130
重 量 (kg) ……………	850
船 型……………	カタマラン型
速度km/hr/IP×……………	65/80×2
航続距離 (km) ……………	220(260l)
定 員 (標準) ……………	8人
上部構造……………	固定風防・天蓋
輸送法……………	トレーラー・大型トラック



Yamaha CAT.16

21呎のカタマランを一回り小さくした船型で見ただけでもタメ息の出そうな美しいスタイルが自慢です。シートのクッションはストロークが大きく、乗りゴコチは満点。安定性も素晴らしく、波の中も安心して高速が出せます
用途……………スポーツ、水上スキー曳航

YAMAHA CAT-16	仕様書
全 長 (m)	4.800
全 幅 (m)	2.250
深 さ (船首) (m)	0.780
重 量 (kg)	350
船 型	カタマラン型
速度km/hr/HP×	75/70×2
速度km/hr/HP×	55/40×2
定 員 (標準)	6人
上部構造	固定風防・取外式天蓋
輸送法	中型トラ



Yamaha RUN.16

ふつうのV型船型に見えますが、キール附近に丸味があり、クッションは良好。速度、加速、滑走の素晴しさは、アメリカの第一級艇なみです。勇壮な走り方、豪快な乗り味などモーターボートマンにとって最大の魅力です
用途……………スポーツ、水上スキー曳航

YAMAHA RUN-16	仕様書
全長(m)	4.700
全幅(m)	1.940
深さ(船首)(m)	0.790
重量(kg)	250
船型	V型
速度km/hr/HP×	65/70×1
速度km/hr/HP×	45/40×1
定員(標準)	6人
上部構造	固定風防・取外式天蓋
輸送法	小型トラック







Yamaha UT.14

14呎という長さにカタマランの特長がフルに活かされています。エアクション性能、速度、旋回性、浮力など満点。スポーツ的な使い方に威力を発揮しますが、船底が特に強く作業艇としての素質も十分に備えています。

用途……………スポーツ、釣、水上スキー、曳航、作業艇、水泳、狩猟、スキンドайビング

YAMAHA UT-14 ……仕様書
全 長 (m) ……4.060
全 幅 (m) ……1.924
深さ (船首)(m) ……0.660
重 量 (kg) ……185
船 型 ……カタマラン型
速度km/hr / HP× ……52 / 40×1
速度km/hr / HP× ……42 / 25×1
速度km/hr / HP× ……25 / 7×2
定員 (標準) ……4人 (最大) ……6人
上部構造 ……固定風防
輸送法 ……小型トラ



Yamaha UT.11

気軽に楽しめるボートです。小型のエンジンで、のんびりとしたツーリングを楽しむのも、6馬力以上のエンジンを取りつけて、滑走のダイゴ味をタンノウするのも自由自在。しかもこの船型の大きな特徴は、丸い乗り味です。

用途……………スポーツ、釣、水泳、ツーリング、狩猟

YAMAHA UT-11……………仕様書

全 長 (m) …………… 3.400
全 幅 (m) …………… 1.600
深 さ (船首)(m) …………… 0.560
重 量 (kg) …………… 90
船 型……………カタマラン型

速度km/hr/HP×……………40/15×1
速度km/hr/HP×……………25/7×1
定 員 (標準) …………… 2人
定 員 (最大) …………… 4人
その他……………折畳式天蓋
輸送法……………中型乗用車の屋根



Yamaha CANOE.17

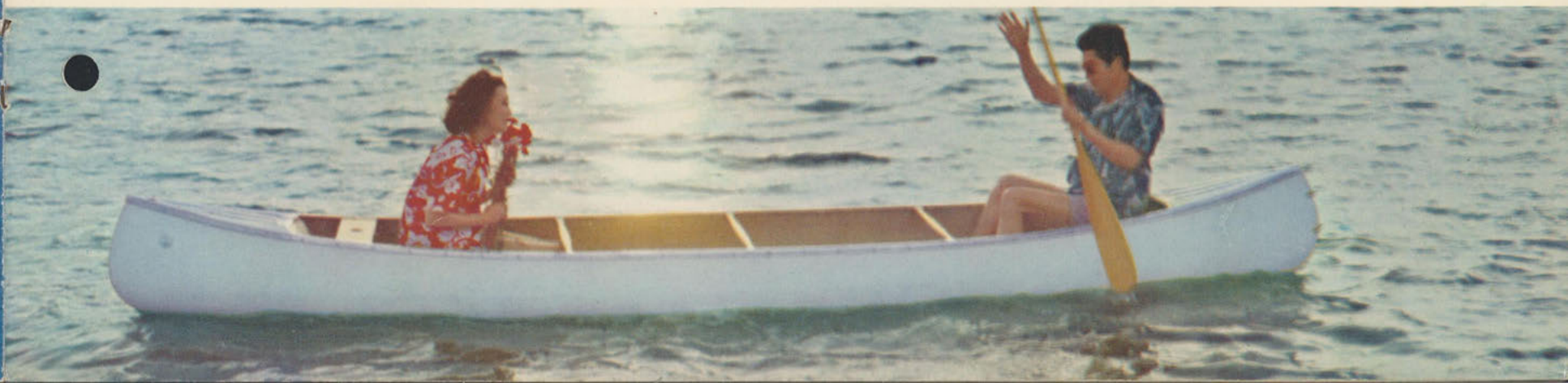
伝統的なカヌーの美しさと、合理的な船型の見事な調和です。17呎という長さは、手漕ぎ、機走、帆走にまったく適した最良の長さです。強固な構造と、大きな浮力をもっているので大勢で乗ることも、荷物運搬もできます。

用途……………スポーツ、釣、水泳、ツーリング

YAMAHA CANOE-17 仕様書

全 長 (m) …………… 5.200
全 幅 (m) …………… 0.920
深 さ (船首)(m) …………… 0.570
重 量 (kg) …………… 42
船 型……………丸型

速度km/hr/HP×……………10/1.5×1
定 員 (標準) …………… 3人
定 員 (最大) …………… 5人
上部構造……………帆装付
輸送法……………乗用車の屋根



Yamaha SAUCER.14

最も安定性の良い円盤型です。エンジンの取り付けは自由。どの方向にもすぐ進めるのがこの艇のおもしろさです。船内は広々としており、水上のベースにして、あらゆるリクリエーションが楽しめる、達者なボートです。

用途…水上パーティー、水上キャンプ、水泳のベース、釣

YAMAHA SAUCER-14 ……仕様書

全長(m) ……	4.030
全幅(m) ……	4.030
深さ(船首)(m) ……	0.767
重量(kg) ……	460
船型 ……	丸型
速度km/hr/HP× ……	8/7×1
定員(標準) ……	10人
上部構造 ……	取外式日覆・側幕
その他 ……	エンジンは補助
輸送法 ……	大型トラック・トレーラー



〈ヤマハ〉はすべてプラスチック……………

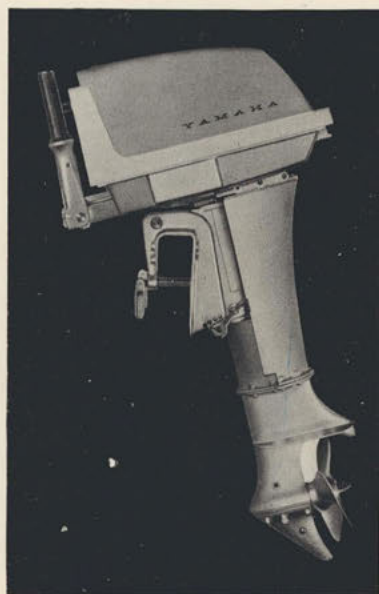
近代的なモーターボートの性能は、丈夫さと軽さそして船型によって根本的に決定されます。強化プラスチック製のヤマハボートが、これ等の条件にかなった全く(理想的なボート)と云われるのは…

○**性能の点で** 強化プラスチックは、ガラスせん維をポリエステル樹脂で固めたもので、目方の割に最も丈夫なものとされています。また、どんな形でも作れるので、設計者が考えた通りの理想的な船型をつくることのできる上に、製品も均一です。

○**外観の点で** ヤマハボートの美しいスタイルは、思うままの形をつくれるという、プラスチックの特長が完全に生かされているからです。色彩は樹脂に配合してあるので絶対に落ちません。布でふくめで、いつまでもプラスチック独特の美しい光沢を保ちます。

○**保守の点で** 強化プラスチックは水を吸わないので、船足が重くなる心配はありません。船喰虫にもやられません。シーズン毎の塗装の塗り変えも不要。岩などにぶつけて穴があいても修理は簡単です。軽いので陸に上げるのも、運搬も容易にできます。

ヤマハ船外機



要 目	説 明
名 称	YAMAHA-7
型 式	P-7
エ ン ジ ン	2サイクル強制空冷単気筒ガソリン用及び灯油用
馬 力	プロペラ軸最大出力7馬力
回 転	5,500 r.p.m. (最大出力) 4,000 r.p.m. (常 用)
重 量	28 kg
筒 径 × 衝 程	54×54 mm
ピストン排気量	123 cc.
点 火	マグネット、点火時期上死点前 ガソリン28°(灯油24°)
気 化 器	三国B-21、ガソリン用又は灯油用
始 動	ハンドスターター

ヤマハ船外機は、スポーツ用はもちろん、広く釣船、海苔船、連絡船用にもなる画期的な設計です。燃料はガソリン使用と 灯油使用の2種類あります。

〈性能及び特長〉

エンジンは 故障の少ない空冷式を採用。シリンダーは熱伝導の良い特殊アルミ合金鋳物を使用。耐久性は満点です。**スターター**は リコイル式のハンドスターターで、一タローブを巻きつける手間がなく、始動は実に容易です。

経済性は スポーツ用としては余り問題になりませんが、実用船の場合は灯油を使用すれば、燃費は半分です。

変速は ツマミを軽く上下に移動する簡単な操作で、ニュートラル・前進・後進の切り換えをすることが出来ます

汎用性は 小はランナバウトから大は和船にまで使えます。船荷の変動でスピードの変化が少いように考慮してあります。

耐蝕性は 外部にさらされる鋼の部分はすべてステンレス鋼を使用。塩水・淡水のいずれにも腐蝕の心配がありません。

燃料タンクは エンジンと分離可搬式であり、長時間使用できるよう、いくらでも大容量のタンクが作れます。又タンク内はガソリンと灯油が入るよう2分してあります

その他 トランサムの高さはどの船種にも合うよう15°~25°まで調整可能。色彩、形が美しいプラスチックのエンジンカバー。リモートコントロール装置取付可能。防音と性能を向上させる水中排気。防振ゴムにより振動を防止しております。

要 目	説 明
変 速 比	ニュートラル、前進、後進 2.76
プ ロ ペ ラ	D×P スタンダード 10"×9" 交換用上下有り
プ ロ ペ ラ 安全 装置	シャピン
タ ン ク 容 量	混合灯油17ℓ+混合ガソリン9.5ℓ (灯油用の場合)
混 合 比	15:1
主 要 寸 法	高さ1,038×巾291×長さ515
ス ピ ー ド	11ft ランナバウト 25km/h 和船12.5km/h 最大 11.5km/h 常用 燃 費 2.4ℓ/h 最大 5,500r.p.m.m. 1.5ℓ/h 常用 4,000r.p.m.



ヤマハ発動機株式会社

本社 静岡県浜名郡浜北町中条
販売所 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡